

sangetsu

サンゲツ 電動ロールスクリーン

取扱説明書 N.O.S A-N A2311

取扱説明書

このたびは、**sangetsu**電動ロールスクリーンをお買い上げいただき、まことにありがとうございます。本製品はリモコンからの電波を受信して作動する電子機器です。

取付け前にこの取扱説明書をよくお読みのうえ、正しく取付けて安全にご使用ください。
お読みになった後も大切に保管し、必要なときにお読みください。

販売店様・施工業者様へのお願い

本書は、お客様が本製品を適切にご使用いただくための説明・注意事項が記載されています。
必ずお客様にお渡しください。

目次

■ 安全上のご注意	P. 2
■ 製品全体図および部品の名称	P. 3
■ 基本定格／製品の取付け・取外し方法	P. 4
■ 操作方法	P. 6
リモコンの操作方法	
リモコン電池の交換方法	
■ リモコンの設定方法	P. 7
リモコンボタンの登録／解除	
開き位置／閉じ位置／中間位置の設定	
各位置設定の消去／すべての位置設定の消去	
■ 電源コードの分配・中継方法(オプション)	P. 12
■ リモコン中継器の設置方法(オプション)	P. 13
■ メンテナンス方法／スクリーンの交換方法	P. 14
■ スクリーンの巻きずれ対処方法	P. 16
■ 困ったときは	P. 17
■ メンテナンスシール／交換スクリーン発注方法	P. 18

安全上のご注意 <必ずお守りください>

本製品を安全に設置していただくために、また、お使いになるお客様や他の人々への危害、財産への損害を未然に防止するために、ご使用の前に必ず本書をよくお読みになり記載事項を守り正しく設置してください。本書の記載事項や注意書き等の指示に反する誤った取付けやご使用方法により生じた故障・トラブルは、弊社の保証対象には含まれませんので予めご了承いただきますよう、お願ひいたします。

⚠ 警 告

この表示の注意事項を守らないと、使用者が死亡または重症を負う恐れがある内容を示しています。

- ⚠ 本製品を取り付け使用する場合は、必ず弊社の指示に従ってください。
 - ・誤った方法での取付け、ご使用はけがや故障の原因になります。
- ⚠ 一次側電源の配線工事が必要な場合は、関連する法令や規定に従って有資格者が行ってください。
 - ・無資格工事は法律違反です。
- ⚠ 電源プラグは根元まで挿し込んでください。
 - ・挿し込みが不完全な場合、感電や発熱による火災の原因になります。
- ⚠ 電源プラグのほこりなどは定期的に取ってください。
 - ・プラグにはこりがたまると火災の原因になります。
- ⚠ 電源プラグを抜く際はプラグ部分を持って抜いてください。
 - ・コードを引っ張ると、コードが破損して火災、感電の原因になります。
- ⚠ 長期間使用しない場合は、電源プラグをコンセントから抜いてください。
 - ・プラグ部分にはこりなどたまり火災の原因になります。
- ⚠ モータユニットに発熱、異音、異臭などの異常がある場合は電源プラグを抜き、お買い求めの販売店に連絡してください。
 - ・火災やけがの原因になります。
- ⚠ 取扱説明書に記載されているプラケット取付け数量と取付け位置は、必ずお守りください。本体が落下する恐れがあります。
 - ・事故や故障の原因になります。
- ⚠ 本製品を取り付ける下地の強度や材質を確認し、施工してください。確実に下地に取付けていない場合は落下の原因になります。
 - ・事故や故障の原因になります。

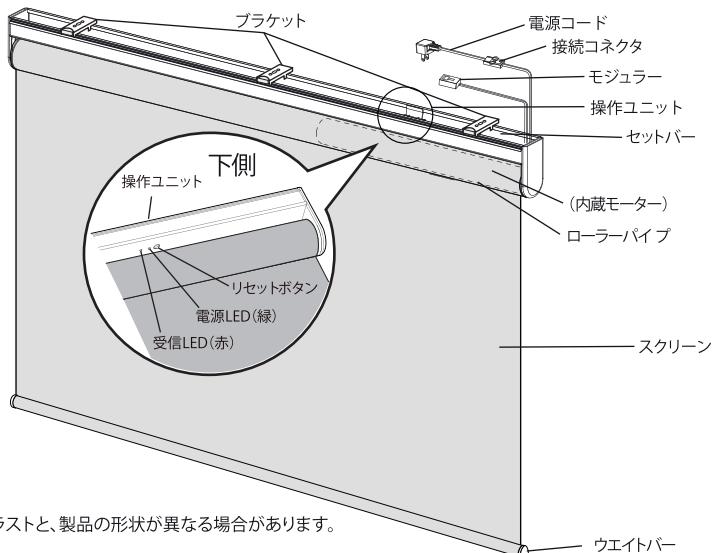
⚠ 注 意

この表示の注意事項を守らないと、使用者がけがをしたり物的損害が発生したりする恐れがある内容を示しています。

- ⚠ 本製品を小さなお子様が使用する場合は、本製品の取扱い方法を理解した大人の監督のもとで行ってください。
 - ・事故や故障の原因になります。
- ⚠ 昇降動作の範囲内に破損の恐れがある物や操作の障害となる物を置かないでください。
 - ・事故や故障の原因になります。
- ⚠ 製品は、水平に取付けてください。
 - ・事故や故障の原因になります。
- ⚠ 加湿器は、製品から離してご使用ください。製品近くで加湿器を使用しますと、水道水のミネラル成分等が白い粉となり、製品に付着して動作不良等の原因となる場合があります。
 - ・故障の原因になります。

製品全体図及び部品の名称

■ 全体図

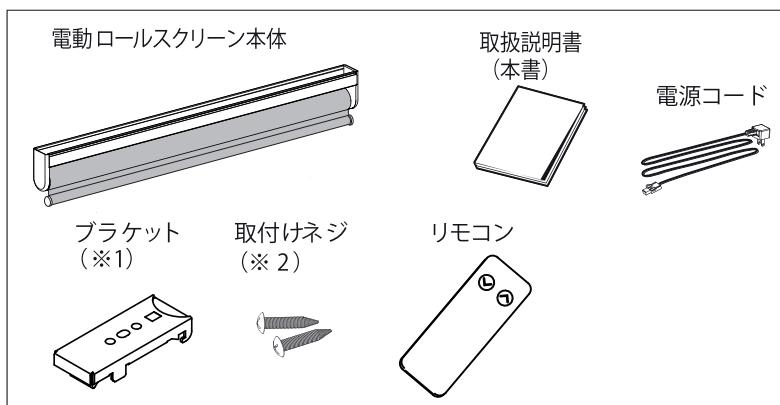


■ 梱包内容

ご使用の前に電動ロールスクリーンの梱包内容を確認します。

梱包内容に不足・破損などがあった場合は、ご使用にならずお買い求めの販売店までお問合せください。

※交換スクリーンご注文の場合、スクリーンのみの梱包となります。



※1※2 ブラケットおよび取付けネジの個数は下記表の通りになります。

■ ブラケット個数表

製品巾(mm)	部品名	ブラケット	ブラケット取付けネジ
500~900		2個	4本
905~1800		3個	6本
1805~2700		4個	8本

基本定格

■モーター仕様

定格電圧	AC100V 50/60Hz
消費電力	動作時5W以下 待機時1W以下
昇降速度	約50mm / 秒
保護機能	モーターの過負荷および回転異常等

■リモコン

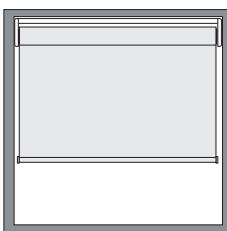
通信方法	RF式（電波式）
受信距離	約15m ※
周波数	313.625MHz（特定小電力機器）
電池	1ch・2ch:コイン型リチウム電池 CR2032 6ch :単4形乾電池 2本

※障害物がなく、周囲の電波状況や建物の構造、材質等による影響がない場合。

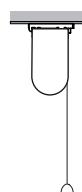
製品の取付け・取外し方法

■取付けの種類

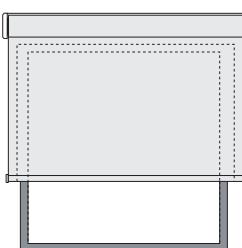
〈天井付けの場合〉



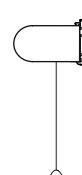
窓枠の内側やカーテンボックス
天井面に取付ける方法



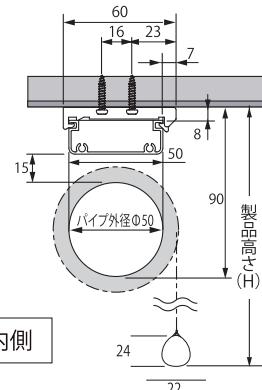
〈正面付けの場合〉



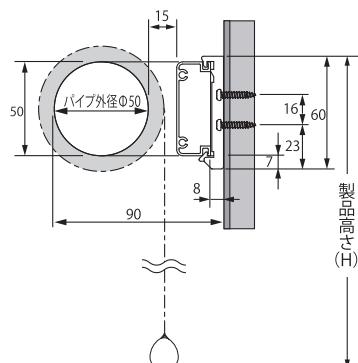
窓枠の外側や壁面に取付ける方法



■取付け寸法図 (mm)

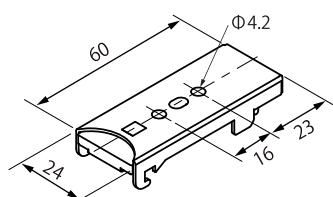


室内側



(単位: mm)

プラケット

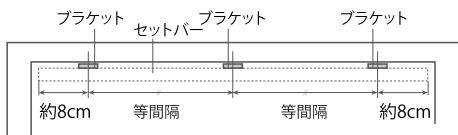


製品の取付け／取外し方法

■ ブラケットの取付け位置

- 両側のブラケットは、セットバー両側から約8cmの位置に取付けネジで取付けてください。

※ 製品巾905mm～の場合はブラケットが3個以上必要となりますので、それぞれ等間隔になるように取付けてください。



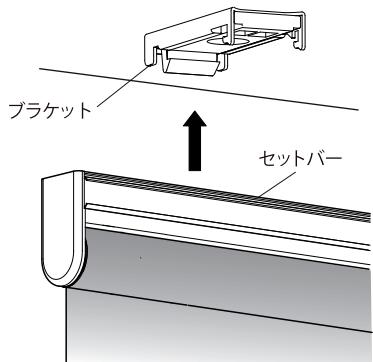
■ セットバー(本体)の取付け／取外し方法

- ブラケットにセットバーを取付けます。

※ 本体取付け前に、接続コネクタと電源コードを接続して外に出してください。

※ 本体取付け後、確実に本体がブラケットに固定されているか確認してください。

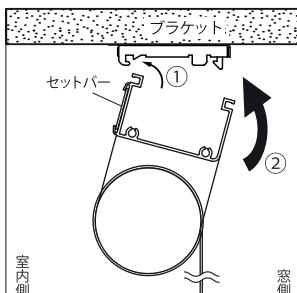
※ ブラケットは解除ボタンのある「切り欠き部」を室内側に向けて取り付けます。



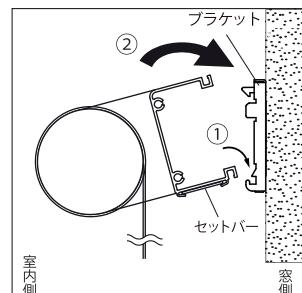
● 本体の取付け方法

- ①セットバーをブラケットの仮止めフックに引っ掛けしてください。

- ②本体を奥に「カチッ」と音がするまで押し込んでください。



▲天井付け



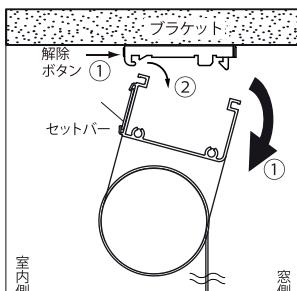
▲正面付け

● 本体の取外し方法

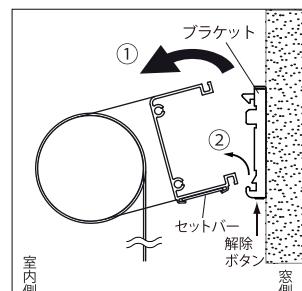
- ①ブラケットの解除ボタンを押しながらセットバーを手前に引いてください。

- ②本体を仮止めフックから外してください。

※ ブラケットから製品を外す際は、必ず手で支えながら作業してください。



▲天井付け

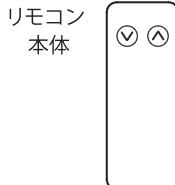


▲正面付け

操作方法

ご使用の前にリモコンの梱包内容を確認します。

梱包内容に不足・破損などがあった場合は、ご使用にならずお買い求めの販売店までお問い合わせください。



ボタン電池
CR2032 (1 個)

※ ボタン電池は本体に内蔵されています
※ 付属のボタン電池は動作確認用となります。
※ 動作しなくなった場合は下図に従って新しい
ボタン電池と交換してください。

リモコンの操作方法

● 短押し操作と長押し操作があります。

短く1回押す

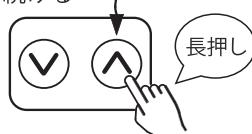


スクリーンを上げるときは右の『△』ボタンをポンと短く1回押します。自動で全開位置まで移動し止まります。

途中で止める時は左の『▽』ボタンを短く1回押します。

スクリーンを下げるときは、上げるときの逆のボタンで同様に操作します。

押し続ける



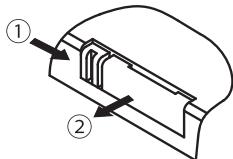
右の『△』ボタンを長く押し続けると、
押している間だけスクリーンが上がります。

スクリーンを下げる時は、上げるときとは
逆のボタン(左の『▽』ボタン)で同様に
操作します。

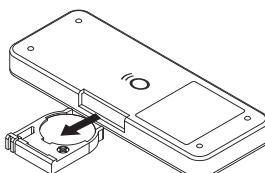
※ 上記は標準の1chリモコンの操作方法ですが、オプションの2ch・6chリモコンも同様の操作方法となります。

リモコン電池の交換方法

取出すときは、ツメを内側
に寄せて引き出します。



本体側面から完全
に引き出します。

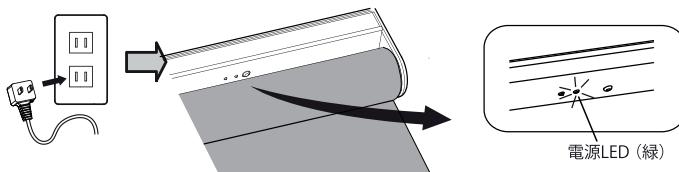


プラス極を上側にして取付けます。
本体側面に装着して交換終了です。



※ 上記は1ch・2chリモコンの電池交換方法となります。オプションの6chリモコンは、単4形×2本となります。

リモコンの設定方法



本製品を取付けた後に電源プラグをコンセントに挿します。

リモコンボタンが登録されていれば、電源を入れると電源LED（緑）が点灯し、本製品は使用可能な状態になります。

※本製品をご購入の場合、工場出荷時にリモコンボタンを設定してありますので登録の作業は必要はありません。

※受信LED（赤）が点滅した場合はエラーとなります。以下のリモコンボタンの登録作業が必要となります。

※オプションリモコンも同様の設定方法となります。

※リセットボタンを押しながら電源を入れると、設定が消去されてしまいます。

リモコンボタンの登録

■ リモコンボタンの登録

1. 本製品の電源プラグをコンセントに挿しておきます。
2. リモコンのボタンを左右同時に2回押します。2回目は押し続けます。
3. 2回目を押し始めて3秒経過してから、本体セットバー下側の『リセットボタン』を1回押します。
4. そのままリモコンボタンを押し続け、本体から『ビ・ビ・ビ・』と音がしたら登録が完了ですでリモコンボタンから手を離します。
(注) リモコンボタンを押し始めてから2秒以内に2回目を押してください。

※複数台の一斉・グループ操作の登録を行う場合、リモコンの同じボタンで動作1~4を繰り返してください。

※位置設定が完了していない場合、本体を操作すると『ビーピー……ビーピー……』と連続して音があり、「位置設定の登録が無いこと」をお知らせします。

※位置設定が完了していない場合、リモコン操作にご注意ください。スクリーンの「巻き上げすぎ」や「逆巻き」は故障の原因となります。

※初めてリモコンボタンを登録した場合は、必ず「開き位置」と「閉じ位置」の設定を行ってください。

「中間位置の設定」は必要な際に設定してください。

設定方法は8~10ページ「開き位置／閉じ位置／中間位置の設定」をご確認ください。



リモコンボタンの解除

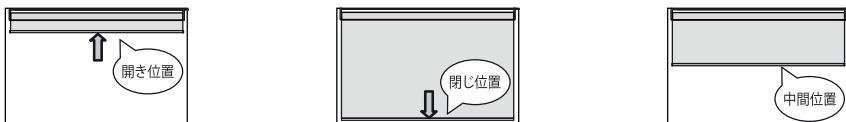
登録と同じ操作をします。本体から『ピー』と1回音がして登録が解除されます。

※8~10ページの「位置設定」の設定中に「リモコンボタンの消去」はできません。
消去する場合は位置設定が完了してから実施してください。

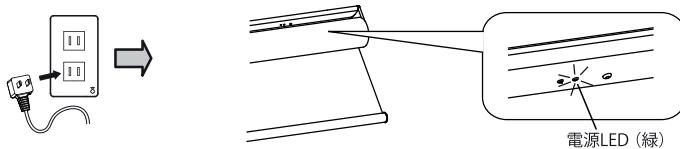
リモコンの設定方法

開き位置／閉じ位置／中間位置の設定

- 本製品とリモコンをセットでご購入の場合、工場出荷時にスクリーンの『開き位置』と『閉じ位置』は設定されています。『中間位置』は設定されていませんので、必要に応じて設定してください。
- 『開き位置』、『閉じ位置』、『中間位置』を変更したい場合は、以下の手順で位置設定を行ってください。

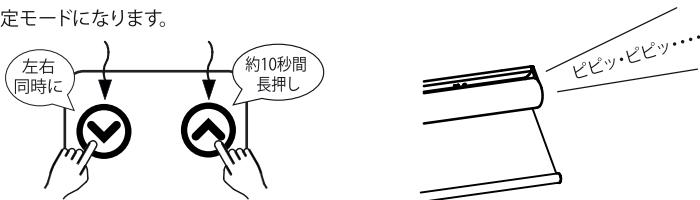


① 電源プラグをコンセントに挿し込みます。セットバー下部の電源LEDが緑色に点灯します。



※ 受信LEDが赤色に点滅した場合は、7ページの「リモコンボタンの登録」を行ってから②におすすみください。

② リモコンボタンを左右同時に約10秒間「長押し」します。『ピピッ・ピピッ』と音がしたら手を離します。
これで位置設定モードになります。

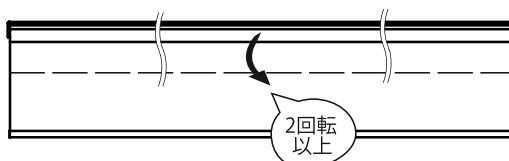


③ 音が鳴っている間に設定したい内容に合わせて各ページをご確認いただき、A・B・C・Dの順に設定を行ってください。

■開き位置の設定 → 9ページ ■閉じ位置の設定 → 9ページ ■中間位置の設定 → 10ページ

※ 60秒間、リモコンボタンを押さないと、位置設定モードはキャンセルされます。何も設定されません。

位置設定時の注意事項



※ 『開き位置』、『閉じ位置』は2回転以上離して設定してください。2回転以下の近い距離に設定することはできません。『中間位置』は上下の設定位置から1/4回転以上離して設定してください。

※ 位置設定中に「リモコンボタンの登録や消去」はできません。登録や削除する場合は位置設定が完了してから実施してください。

※ スクリーンの昇降可能な範囲は、設定した『開き位置』から『閉じ位置』までの間です。この設定範囲外では動作しませんのでご注意ください。

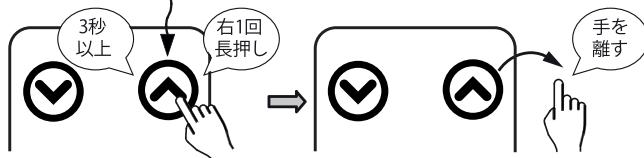
※ 位置設定中に電源を切らないでください。位置設定が正しく行われません。

リモコンの設定方法

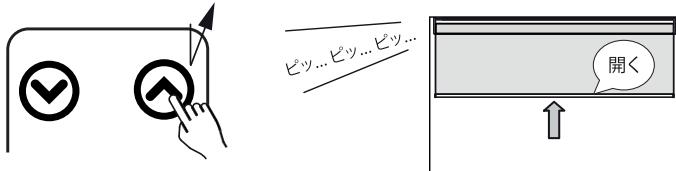
開き位置／閉じ位置／中間位置の設定

■開き位置の設定

A リモコンボタンの『右側』を3秒以上「長押し」します。『ピッ... ピッ... ピッ...』という音に変わったら手を離します。

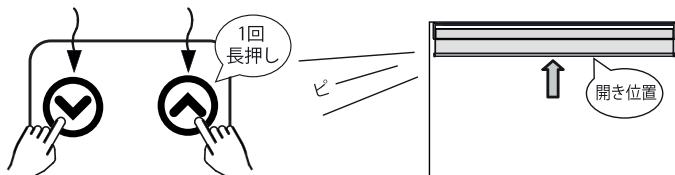


B 7ページ「リモコンの操作方法」を参照し、『開きたい位置』までスクリーンを移動します。



※「位置設定モード」に入ると、「長押し」操作ではスクリーンの昇降速度は低速回転となります。
（「短押し」操作の昇降速度は変わりません）

C 設定したい『開き位置』が決まつたらリモコンボタンを左右同時に1回「長押し」します。
『ピ———』という音に変わったら手を離します。これで『開き位置』が設定されます。

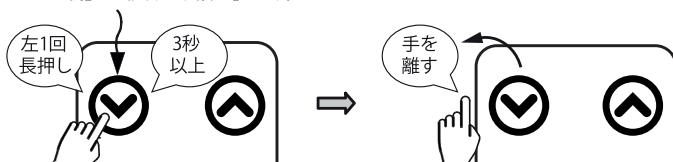


D 『開き位置』の設定が完了すると、自動的に通常モードに戻ります。昇降スピードも通常のスピードに戻ります。

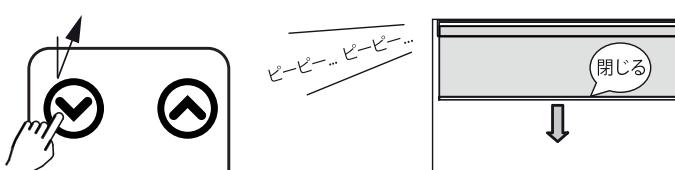
※ 設定し直したい場合は、もう一度P8手順②からやり直してください。

■閉じ位置の設定

A リモコンボタンの『左側』を3秒以上「長押し」します。『ビーピー... ビーピー...』という音に変わったら手を離します。



B 7ページ「リモコンの操作方法」を参照し、『閉じたい位置』までスクリーンを移動します。

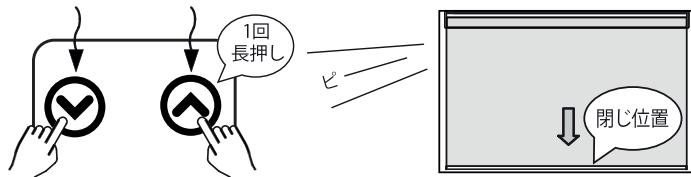


※「位置設定モード」に入ると、「長押し」操作ではスクリーンの昇降速度は低速回転となります。
（「短押し」操作の昇降速度は変わりません）

リモコンの設定方法

開き位置／閉じ位置／中間位置の設定

- C 設定したい『閉じ位置』が決まつたらリモコンボタンを左右同時に1回「長押し」します。『ピ——』という音に変わつたら手を離します。これで『閉じ位置』が設定されます。

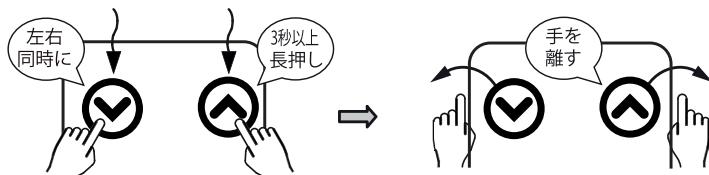


- D 『閉じ位置』の設定が完了すると、自動的に通常モードに戻ります。昇降スピードも通常のスピードに戻ります。

※ 設定し直したい場合は、もう一度P.8手順②からやり直してください。

■ 中間位置の設定

- A リモコンボタンを『左右同時』に3秒以上「長押し」します。『ビビビツ… ビビビツ…』にブザー音が変わります。リモコンボタンから手を離します。

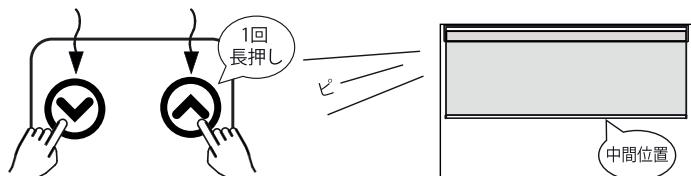


- B 7ページ「リモコンの操作方法」を参照し、『中間位置』までスクリーンを移動します。



※「位置設定モード」に入ると、「長押し」操作ではスクリーンの昇降速度は低速回転となります。
(「短押し」操作の昇降速度は変わりません)

- C 設定したい『中間位置』が決まつたらリモコンボタンを左右同時に1回「長押し」します。『ピ——』という音に変わつたら手を離します。これで『中間位置』が設定されます。



- D 『中間位置』の設定が完了すると、自動的に通常モードに戻ります。昇降スピードも通常のスピードに戻ります。

※ 設定し直したい場合は、もう一度P.8手順②からやり直してください。

リモコンの設定方法

各位置設定の消去

■ 開き位置の消去

- 1 リモコンボタンを左右同時に10秒間以上長押し、位置設定モードに入ります。『ビビッ・ビビッ……』と音が鳴ります。(P.8参照)
- 2 次に、リモコンボタンの『右側』を3秒以上「長押し」します。『ピッ・ピッ・ピッ・』という音に変わっても手を離さず、そのまま10秒以上押し続けます。
- 3 『ピ—…ピ—…ピ—…』に音が変わり、「設定消去モード」になります。
- 4 この状態でリモコンボタンを左右同時に回押します。「ピ—」とブザー音が鳴り、「開き位置」が消去されます。
※『開き位置』を消去すると、同時に『中間位置』も消去されます。

■ 閉じ位置の消去

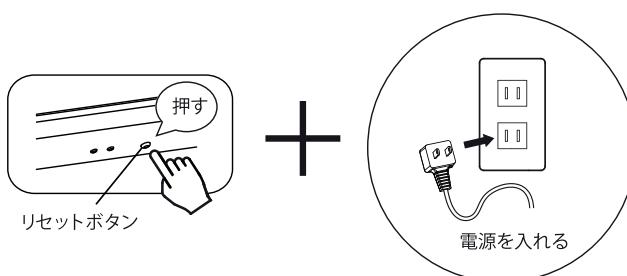
- 1 リモコンボタンを左右同時に10秒間以上長押し、位置設定モードに入ります。『ビビッ・ビビッ……』と音が鳴ります。(P.8参照)
- 2 次に、リモコンボタンの『左側』を3秒以上「長押し」します。『ピーピー・ピーピー…』という音に変わっても手を離さず、そのまま10秒以上押し続けます。
- 3 『ピ—…ピ—…ピ—…』に音が変わり、「設定消去モード」になります。
- 4 この状態でリモコンボタンを左右同時に回押します。「ピ—』とブザー音が鳴り、「閉じ位置」が消去されます。
※『閉じ位置』を消去すると、同時に『中間位置』も消去されます。

■ 中間位置の消去

- 1 リモコンボタンを左右同時に10秒間以上長押し、位置設定モードに入ります。『ビビッ・ビビッ……』と音が鳴ります。(P.8参照)
- 2 次に、2秒以上待ってから、リモコンボタンを『左右同時』に3秒以上「長押し」します。『ビビビッ…ビビビッ…』という音に変わっても手を離さず、そのまま10秒以上押し続けます。
- 3 『ピ—…ピ—…ピ—…』に音が変わり、「設定消去モード」になります。
- 4 この状態でリモコンボタンを左右同時に回押します。「ピ—』とブザー音が鳴り、「中間位置」が消去されます。

すべての位置設定の消去

- リセットボタンを押した状態で、電源を入れると、リモコンボタンの登録情報と位置設定の情報(上限位置/下限位置/中間位置)がすべて消去されます。
- 消去した場合は、「リモコンボタンの登録」、「位置設定」の作業を再度実施してください。

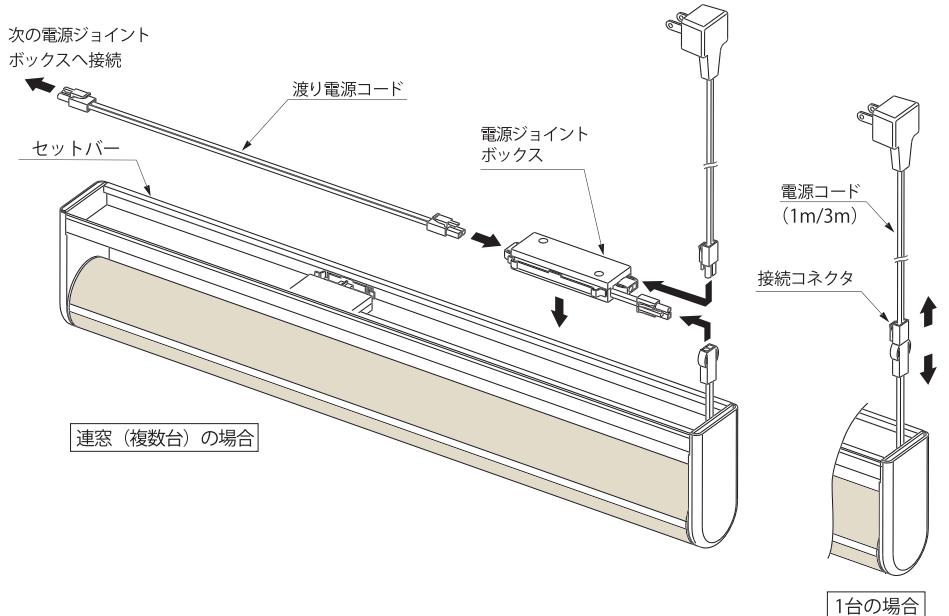


電源コードの分配・中継方法(オプション)

電源コードの接続コネクタを切り離して、そこに「電源ジョイントボックス」と「電源コード本体」「渡り電源コード」を接続してください。

設置する際、電源ジョイントボックスや渡り電源コードなどは、セットバー内に収めることで綺麗に仕上げることができます。

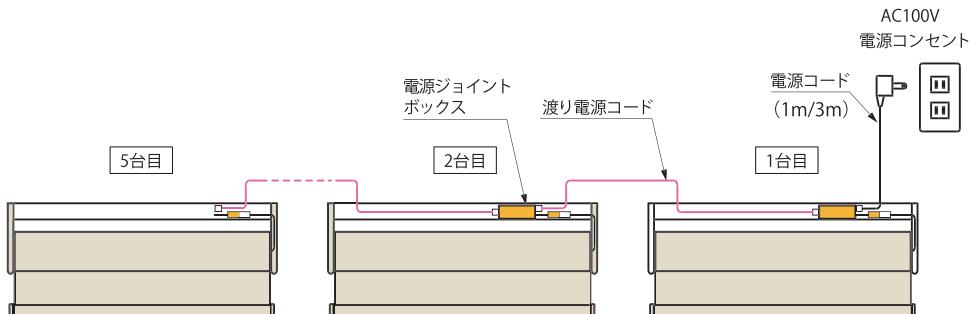
■電源コードの分配・中継方法



5台接続する場合の接続部品の必要台数

$$\text{電源ジョイントボックス必要数} = \text{接続する台数} - 1 \quad (4\text{個})$$

$$\text{渡り電源コード必要数} = \text{接続する本数} - 1 \quad (4\text{本})$$

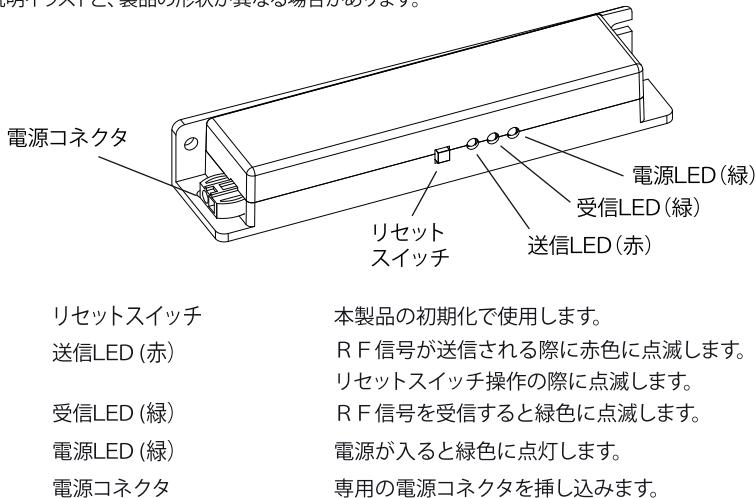


リモコン中継器の設置方法(オプション)

本製品を設置しても、環境により電波がつながりにくい場合があります。
主な原因としては他の電子機器からの干渉・障害物・送信距離などがあり、設置状況によってリモコン電波が届かない場合があります。
こうした場合、リモコン中継器（オプション）を使用することで電波状況の改善を行います。

■各部の名称

- 説明イラストと、製品の形状が異なる場合があります。



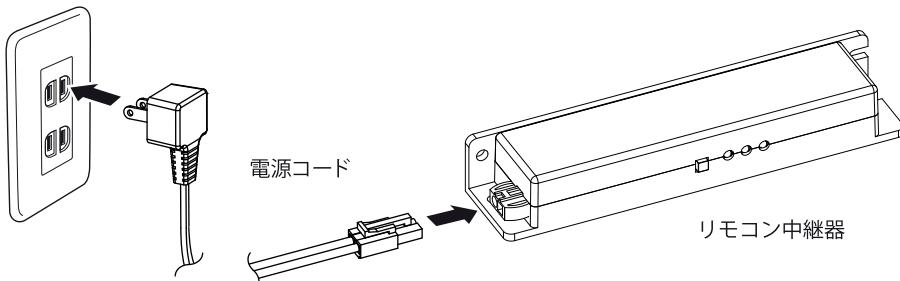
■設置手順

電動ロールスクリーンを設置した際に、リモコン電波が届きにくい場合、本体設置場所とリモコン使用場所の間にリモコン中継器を設置してください。

※金属やコンクリート等への設置、もしくはそれらに囲まれた環境では電波の送受信に影響するので避けてください。

- ① 電源コードを本体に挿し込み、反対側を電源コンセントに挿し込んでください。
- ② 電源LED (緑)が点灯すると、準備完了となります。
※上記以外の特別な設定は必要ありません。

電源コンセント



メンテナンス方法

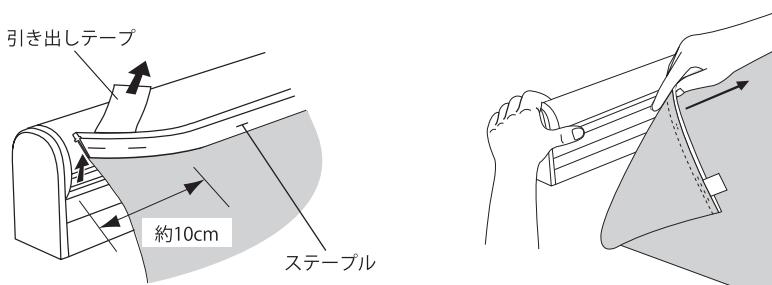
■スクリーンのお手入れ方法

- ・日頃のお手入れはハタキやハンドモップ等でホコリを落としてください。
- ・水拭きや水のかかる場所でのご使用はスクリーンが変色する場合がありますので避けてください。
- ・スクリーンは特殊樹脂加工されていますので折ったり曲げたりするとシワやクセが残り元に戻らない場合がありますので十分ご注意ください。
- ・生地がほつれた場合は、ほつれた生地の端部をハサミで切り取ってください。

スクリーンの交換方法

●スクリーンの取外し方法

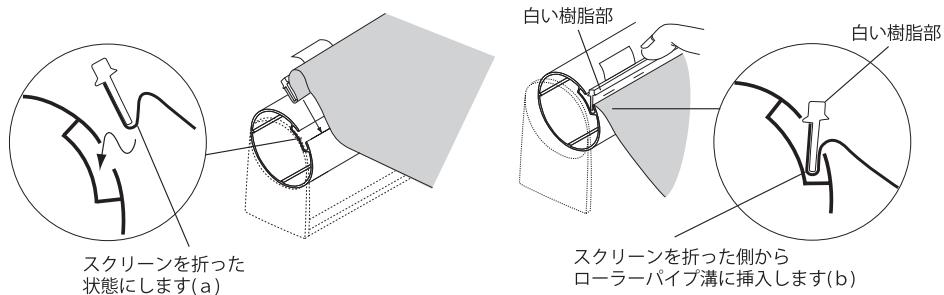
- ① P.11 の「閉じ位置の消去」にしたがって、閉じ位置設定を消去してください。
- ② P.6 の「操作方法」にしたがって、スクリーンを最下位まで下げ、下げ終わったら電源プラグをコンセントから外します。
- ③ スクリーンをウエイトバーに巻きながら、最上部まで巻き取ります。
- ④ 巻き取ったスクリーンを持ったまま、P.5 の「本体の取外し方法」にしたがって、本体をブラケットから外します。
- ⑤ 引き出しテープを持ち上げ、スクリーンをローラーパイプから 10cm 程度引き出し、スクリーン上端の白い樹脂部分とローラーパイプの間に指を挟み、そのままスライドさせてスクリーンを外します。



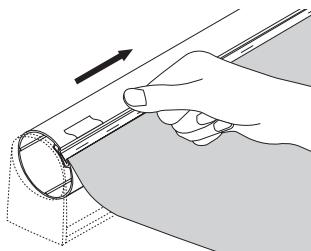
- ⑥ スクリーン下部のウエイトバーキャップを外し、反対側からウエイトバーを抜き取ります。
※取外した際のローラーパイプの向きを覚えておいてください。

●スクリーンの取付け方法

- ① ローラーパイプを取外した時と同じ向きに置き、スクリーンを本体の手前側に置いてください。
- ② スクリーンを図の用に折った状態にして（a）、スクリーン上部の白い樹脂部分をローラーパイプの溝に差し込んでください（b）。



- ③ 白い樹脂部分をローラーパイプの溝に押し込みながら右方向へ指をスライドさせてスクリーンを取付けてください。



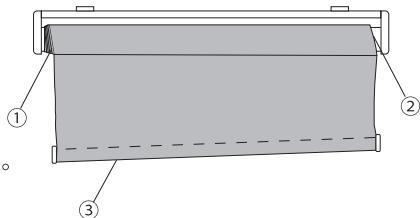
- ④ 取り付け後、スクリーンの下部に元のようにウエイトバーを差し込み、ウエイトバー キャップをはめ込みます。
- ⑤ スクリーンをウエイトバーに巻き付け、巻き取ったスクリーンと本体と一緒に持ちながら P.5 の「本体の取付け方法」にしたがって、本体をブラケットに取付けます。取付け後、ゆっくりと巻き取ったスクリーンを戻し、スクリーンが降りた状態にします。
- ⑥ 電源プラグをコンセントに挿し込み、P.8～10 の「閉じ位置の設定」にしたがって、閉じ位置の設定を行います。必要に応じて「中間位置の設定」も行います。
- ⑦ スクリーンの昇降を行い、動作に問題がないことを確認したら完了です。

スクリーンの巻きずれ対処方法

- スクリーンが巻きずれていると、スクリーンを昇降できなくなったり、スクリーンが破損（しづれ、生地のほつれ、やぶれ等）する恐れがあります。出荷時に調整をしておりますが、取付け場所の関係等により、巻きずれが発生した場合は、以下の手順で巻きずれを補正してください。

〈スクリーンが巻きずれた状態とは？〉

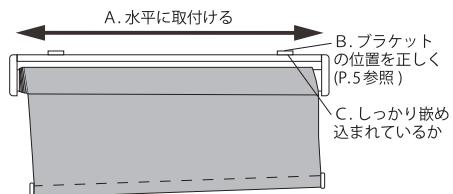
- ① スクリーンが「竹の子」状になる。
- ② スクリーンがサイドホルダーセットに当たる。
- ③ ウエイトバーが左右均等（水平）にならない。



■巻きずれの補正方法

- ①まず製品が正しい状態になっているか確認します。

- A. 製品が水平に取付けられているか？
- B. ブラケットが正しい位置に付いているか？
(P.5 「ブラケットの取付け位置」参照)
- C. セットバーがブラケットにしっかりと嵌め込まれているか？



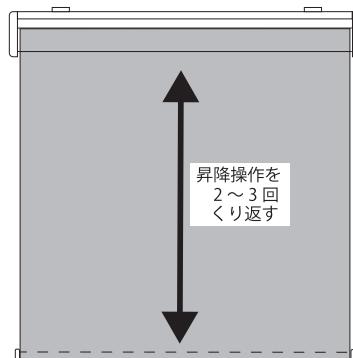
※正しくない場合は、正しい状態に直してください。

- ②昇降操作を2～3回くり返してください。

- ③それでも巻きずれが直らない場合は、付属の巻きずれ調整シールを使って巻きずれを直してください。

※巻きずれ調整シールの使用方法は、調整シールの裏面をご覧ください。

※スクリーンが引き出しきれない場合、P.11 「閉じ位置の消去」にしたがって設定を消去してください。完了後はP.8～P.10の「閉じ位置の設定」にしたがって、再度、設定をしてください。



困ったときは

CHECK LIST 故障かな?と思ったら

リモコン操作で電動ロールスクリーンが昇降できない

本体の電源LED(緑)が点灯しない場合

- 電源コードが確実にコンセントに挿してあるかを確認してください。
- 電源コードの本体側のプラグが差し込まれているかどうかを確認してください。
- ブレーカーが落ちていないかを確認してください。

リモコンを押しても開閉しない場合

- 受信LED(赤)が点滅している場合は、すべてリセット状態になっている可能性があります。
⇒リモコンと本体とのペアリングと開き位置と閉じ位置の再設定を行ってください。
(P.9「リモコンの設定方法」参照)
- 受信LED(赤)が点灯しない場合は、リモコンの電池切れを起こしている可能性があります。
⇒リモコン電池を新しいものと交換してください。
(P.6「リモコン電池の交換方法」参照)
- 最大送受信距離は約15mとなっております。また、途中にコンクリート壁や鉄扉など、電波を遮るものや妨害電波がある場合は、距離が短くなる場合がありますので、障害物がない状態で本体に近づいて再度操作をしてみてください。
- 特に港湾地区や電波塔の近くで、突然動作しないことがあります。
その場合、オプション部品のリモコン中継器の導入もご検討ください。

リモコン操作で途中停止や昇降異常が起こる

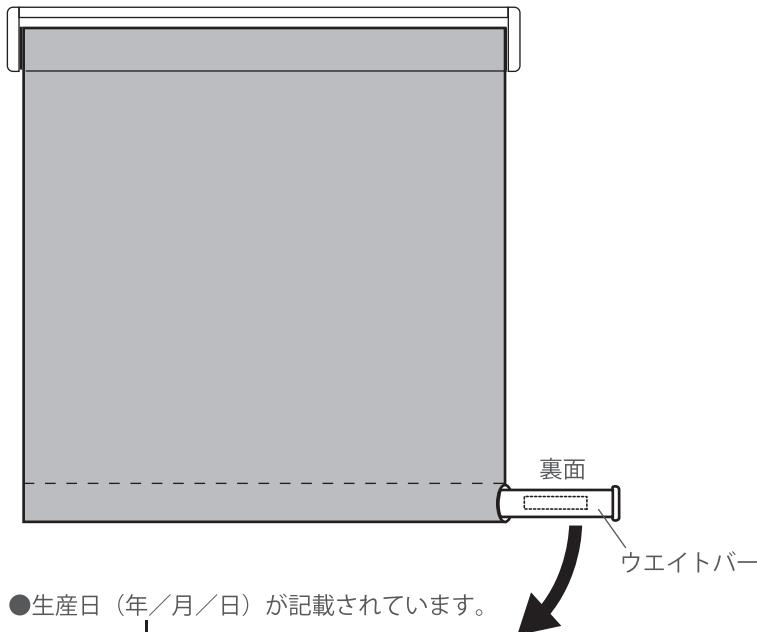
電動ロールスクリーン上昇中に「ピッピッピッ」とブザーが鳴り停止した場合

- スクリーンの近くに障害物がありませんか?
ウエイトバーが引っ掛かると、モーターが過負荷を検知・ブザー音が鳴り動作が停止する保護機能があります。
⇒障害物を取り除けば、正常に作動します。

確認後、なお異常がある場合は、お買い求め先又は弊社支店へ保証書を添えて修理をご依頼ください。

メンテナンスシール

- お買い上げの製品には、ウエイトバー右裏側に製品情報を記載したメンテナンスシールを貼付しております。製品に関するお問い合わせや修理等の際にこのメンテナンスシールをご確認ください。



- 生産日（年／月／日）が記載されています。

生産日：＊＊＊＊／＊＊／＊＊

工場：＊＊

品名：電動ロールスクリーン RS101

サイズ：1800 × 2000 受注No.：＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊

製品仕様が記載されています。

電動ロールスクリーン	RS101	1800	2000
スタイル名	生地品番	製品巾 単位 (mm)	製品丈 単位 (mm)

交換スクリーン発注方法

交換スクリーン(別売)でスクリーンを交換することができます。

上記メンテナンスシールに記載されている スタイル名・生地品番・製品サイズ
(製品巾、製品丈)をお申し付けください。

sangetsu www.sangetsu.co.jp

北海道支社

〒064-0804 北海道札幌市中央区南四条西
10-1004-2 SYOKUSANビル3F
TEL.011-251-3150 FAX.011-251-3151

関西東支社

〒231-0032 横浜市中区不老町2-9-1
関内ワイスビル
TEL.045-664-3442 FAX.045-664-3376

関西支社

〒541-0053 大阪市中央区本町4-3-9
本町サンケイビル15F
TEL.06-6245-2301 FAX.06-6245-2302

東北支社

〒984-0031 仙台市若林区六丁目字南98-1
TEL.022-287-3765 FAX.022-287-2995

東京支社

〒140-8611 東京都品川区東品川3-20-17
TEL.03-3474-1181 FAX.03-3450-5038

中国四国支社

〒730-0017 広島市中区鉄砲町7-18
東芝フコク生命ビル1F
TEL.082-223-8110 FAX.082-223-8120

北関東支社

〒330-0843 さいたま市大宮区吉敷町
4-262-16 マルキュー大宮ビル8F
TEL.048-601-5500 FAX.048-711-2681

中部支社

〒451-8575 名古屋市西区幅下1-4-1
TEL.052-564-3111 FAX.052-564-3191

九州支社

〒812-0892 福岡市博多区東那珂1-11-11
TEL.092-441-5181 FAX.092-441-5191